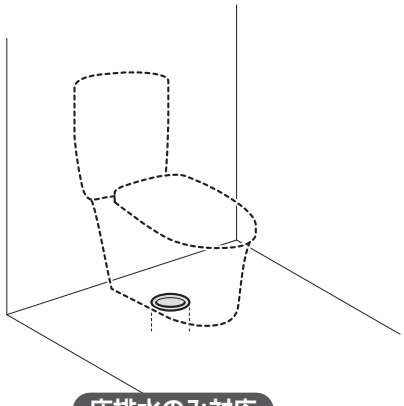
フロートトイレ
現場調査シート

現場名		記 入 日	年　　月　　日
		記入者名	

施工前にこの現場調査シートを使用して、お客さまのトイレにフロートトイレが設置可能か確認をしてください。

▶設置可能な排水方向



床排水のみ対応

設置可能判断

1. トイレの室内寸法は？
2. トイレに窓は？
3. ドアの仕様は？
4. 床の仕様は？

納材前の変更で対応可能

5. 壁補強は必要？
6. 便器排水位置は？
7. 給水の設置可能範囲は？
8. コンセントの設置可能範囲は？
9. 幅木の厚さは？

1. トイレの室内寸法は？ □

トイレの室内寸法には製品を設置するための許容範囲がありますので確認してください。

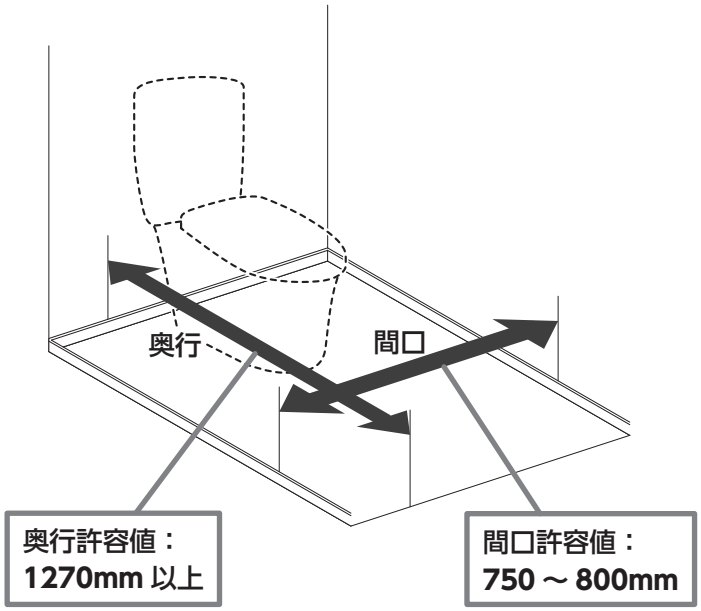
実測値記入欄

※幅木を除いた壁～壁寸法

奥　行：＿＿＿＿＿＿＿＿ mm

間　口：＿＿＿＿＿＿＿＿ mm

実測値が許容値を外れる場合は、**設置不可** □



2. トイレに窓は？

製品と干渉しないか確認してください。

実測値記入欄

後壁の窓：　□有　□無

窓枠下端：床面から　　mm
※**975 ～ 1190mm** で、窓枠の出代が 10mm を超えるとカウンターが自立しません。

□窓枠出代 10mm 以下

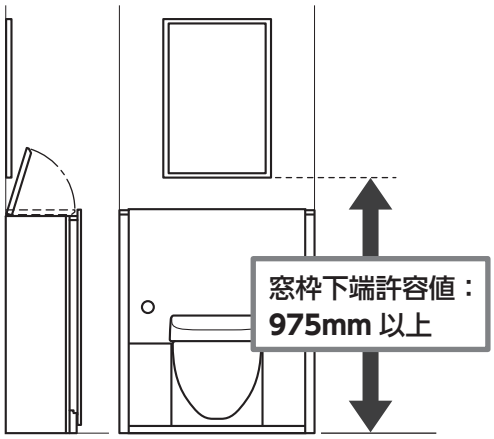
横壁の窓：　□有　□無

窓枠奥側：後壁から　　mm

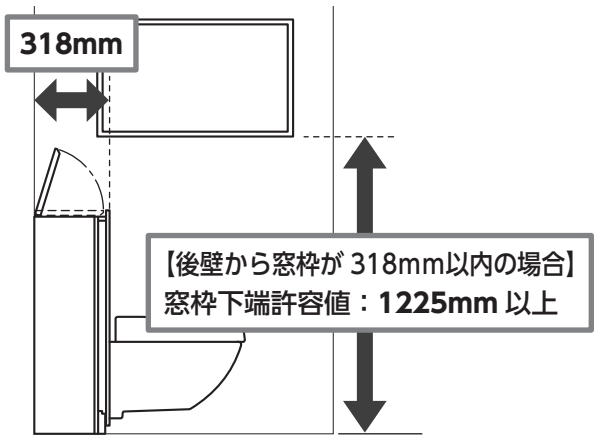
窓枠下端：床面から　　mm

実測値が許容値を外れる場合は、**設置不可** □

【便器後壁に窓がある場合】



【便器横壁に窓がある場合】



3. ドアの仕様は？

内開きドア・引き戸には下記制限がありますので確認してください。

実測値記入欄

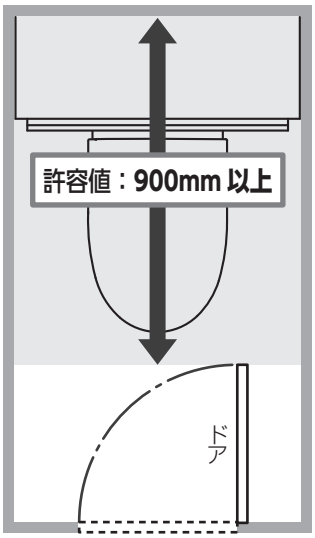
□外開き

□内開き：トイレとの干渉を確認

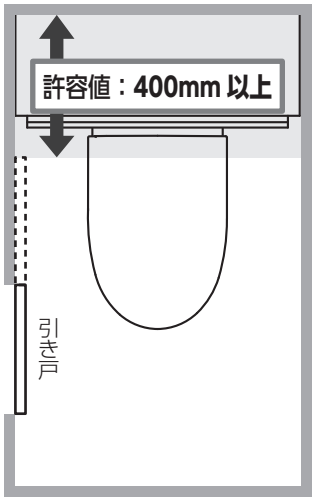
□引き戸：キャビネットとの干渉を確認

実測値が許容値を外れる場合は、**設置不可** □

【内開きドアの場合】



【引き戸の場合】



4. 床の仕様は？

実測値記入欄

□木造床、二重床

□コンクリート床、直貼り床

※合板や根太で床下が50mm 以上ないと取り付けできません。

右図の条件を満たさない場合は、**設置不可** □

※床面を水で洗い流すトイレ環境では使用できません。

実測値記入欄

合板（12mm 以上）：□有　□無

根太（45×36mm 以上）：□有　□無

根太ピッチ：　　mm

【木造床の場合】
束ピッチ：　　mm

タイル床：　　□有　□無

※床がタイルの場合、下図の位置をタイルと同じ厚みの合板で仕上げてください。

右図の条件を満たさない場合、または確認ができない場合は、**相応の補強が必要** □

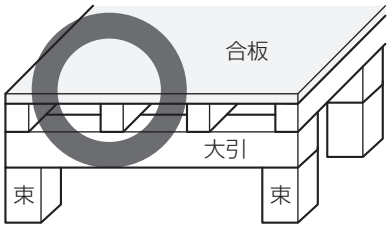
【コンクリート床】

【直貼り床】

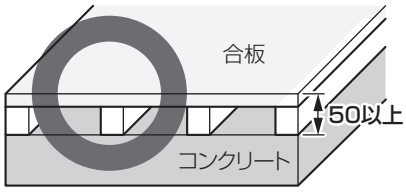
（単位：mm）

設置不可

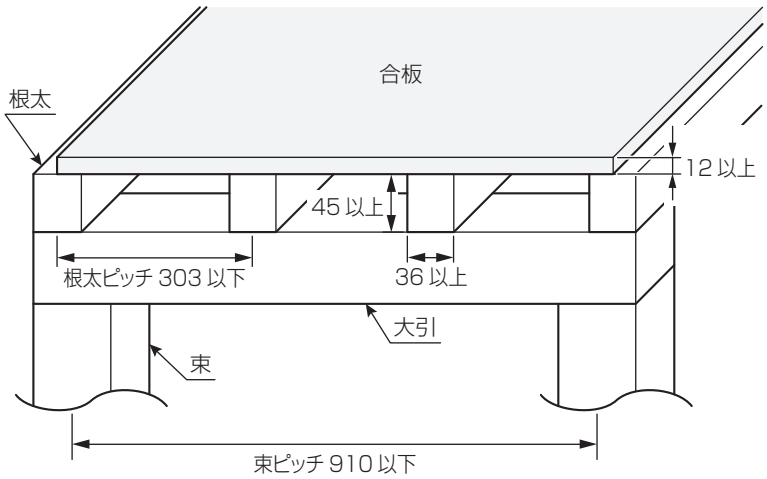
【木造床】



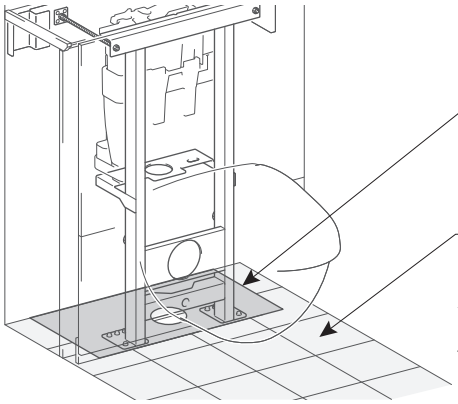
【二重床】

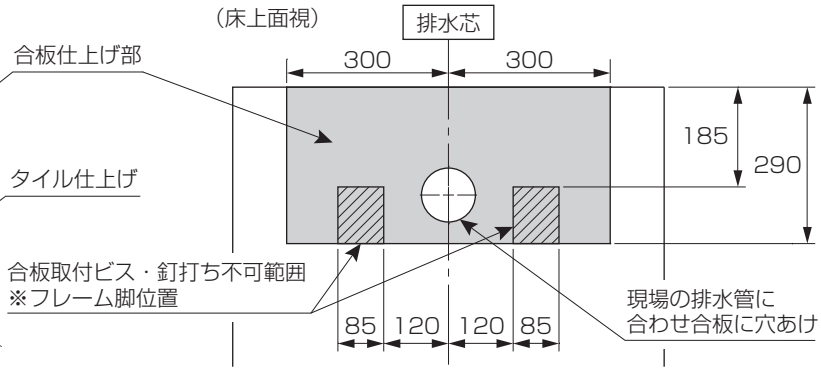


設置可
※ただし、下記の条件を満たしていること



【床がタイルの場合】合板取替施工位置





5. 壁補強は必要？

実測値記入欄

□木造軸組工法であること

□木材や建築部材が腐食などで強度不足でないこと

□便器後壁の左右に隅柱（105 角）があること

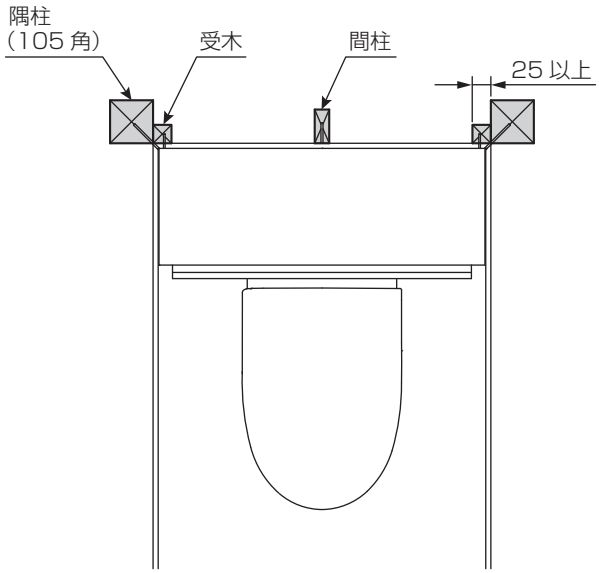
□柱の横に受木（壁から最低 25mm）があること

□間柱および受木が 45mm×36mm 以上、ピッチ 455mm 以下であること

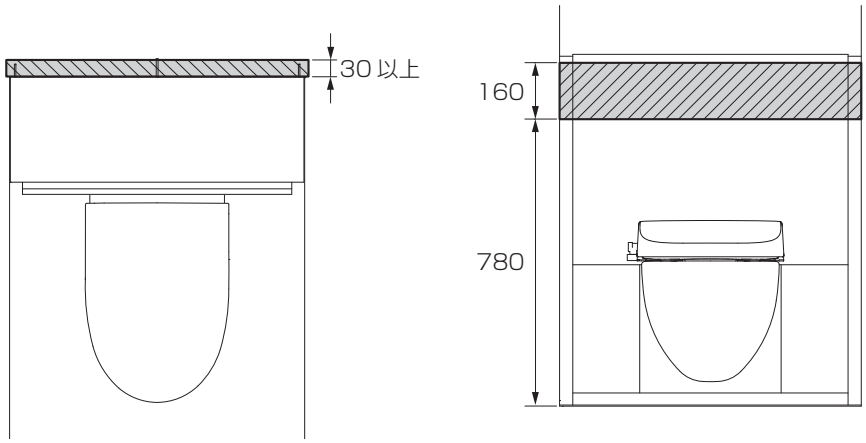
上記の条件全てを満たさない場合または確認ができない場合は、**壁裏補強が必要** □

（単位：mm）

【隅柱を利用する場合】

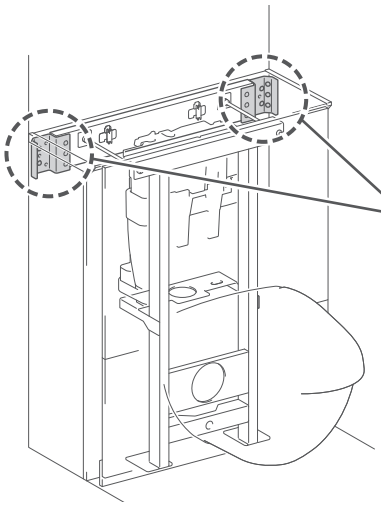


【壁裏補強をする場合】補強木（厚さ30mm以上）施工位置



【参考】壁固定部について

※壁に対して下図の固定を実施するため、上記の壁仕様の確認が必要です。



壁	**隅柱固定** （隅柱の強度が健全な場合）	**下地補強固定** （住宅側の健全性が確認できない場合）
取付方法	壁開口せずに隅柱に固定 **斜め45度**にビス打ち 隅柱	壁裏の下地補強材に固定 壁裏補強 **まっすぐ後方**にビス打ち
住宅の構造	木造軸組構造住宅	木造軸組構造住宅、2×4住宅 RC造住宅、S造住宅（軽量鉄骨造含む）

6. 便器排水位置は？

実測値記入欄

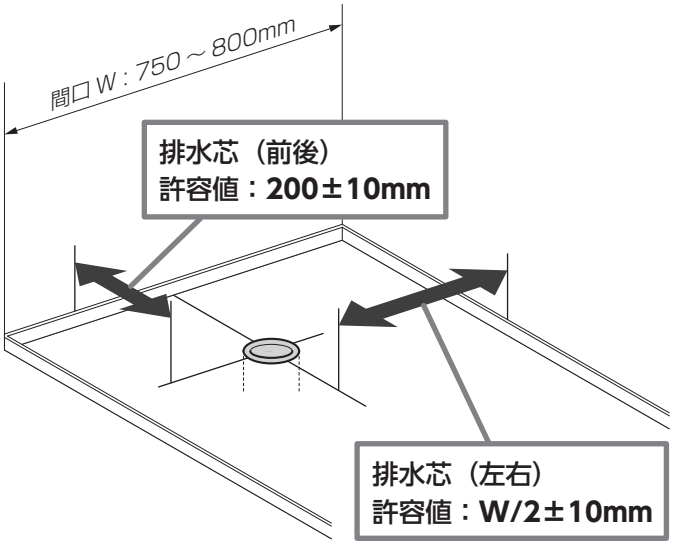
※壁からの寸法は幅木除く

排水芯（前後）：後壁から　　mm

※排水芯がわからない場合は下記の事項を記入してください。

排水芯（左右）：右壁から　　mm

実測値が許容値を外れる場合は、
排水位置の移動が必要 □



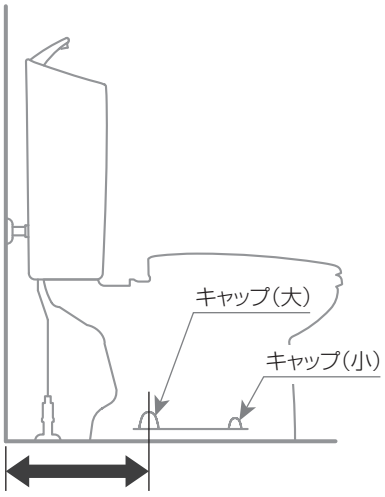
実測値記入欄

□排水芯がわからない場合

メーカー：

便器品番：

便器固定ボルト位置
（キャップが大きい方）：後壁から　　mm

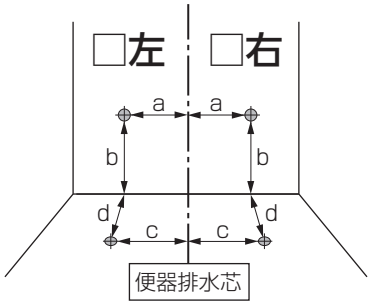


7. 給水の設置可能範囲は？

（単位：mm）

実測値記入欄

※測定は給水芯
※壁からの寸法は幅木を除く



□壁給水

a：　　mm

b：　　mm

※給水位置が B の場合
□取替用止水栓要

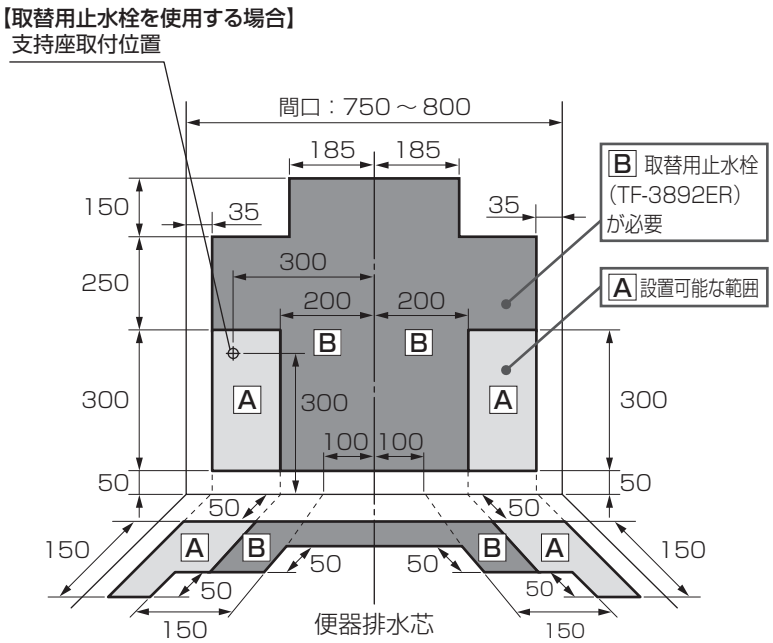
□床給水

c：　　mm

d：　　mm

※給水位置が B の場合
□取替用止水栓要

実測値が設置可能範囲を外れる場合は、
給水位置の移動が必要 □



8. コンセントの設置可能範囲は？

（単位：mm）

実測値記入欄

※測定はコンセント外側
※壁からの寸法は幅木を除く

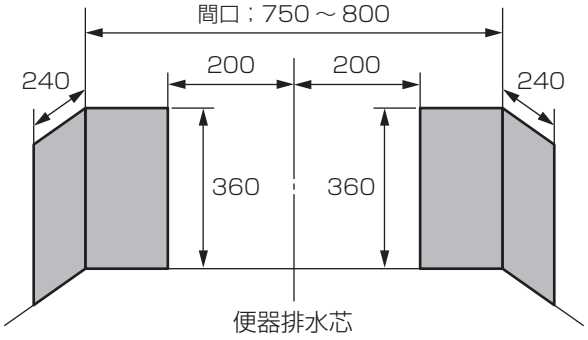
□有 ┬ □ 設置可能範囲内
　　└ □ 設置可能範囲外

□無

コンセント全体が右図範囲外、またはコンセントが無い場合、**移動 / 新設が必要** □

コンセントが 2 口以上でない場合は、**2 口以上に取替要** □

コンセントの 1 つがアース付でない場合は、**アースターミナル付接地極付コンセントに取替要** □

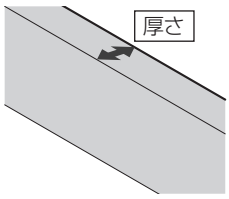


9. 幅木の厚さは？

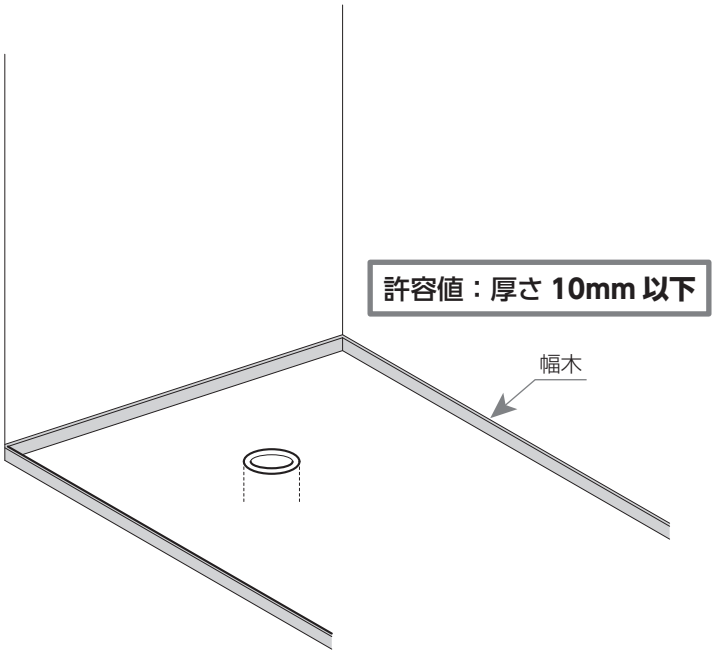
実測値記入欄

幅木：　　□有　□無

厚さ：　　mm



実測値が許容値を外れる場合は、
幅木のカットが必要 □



ご選定品番・その他確認事項

【ご選定品番】

YDS-F154S / □ ①

① カラーバリエーション	WSW	GSW
パネル	WS （ホワイトアッシュ）	GS （グレーアッシュ）
便　器	BW1 （ピュアホワイト）	

【その他確認事項】

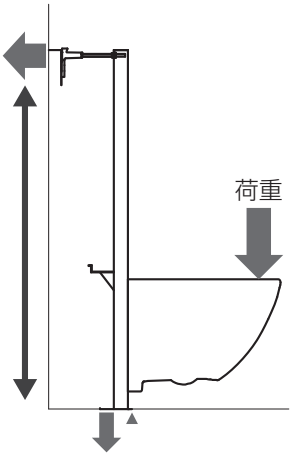
●手すりや埋込棚、棚等の有無干渉がないか？

フロートトイレ
施工 FAQ

壁掛けトイレって強度的に大丈夫なの？

【フレーム構造について】

フレーム構造により、前に倒れようとする荷重を壁で保持します。
また、“てこの原理”により高い位置で壁固定することで壁に掛かる負荷を軽減しています。



便器に掛かる荷重を分散することで一般住宅でも安心してご使用いただける壁掛トイレを実現しています。
※設置場所の壁・床下地の健全性が重要となります。

【本体の耐荷重について】

- **便器の耐荷重**　JIS A 5207 に準じ先端から 135mm の位置に 2200N（約 220kgf）の荷重を 10 分間加えたときに、便器が破損しないことを確認しています。
- **便座の耐荷重**　JIS A 4422 に準じ 12050N（約 120kgf）を 30 秒間加え、ひび割れ、破損断線等の異常がないことを確認しています。

施工は大変？

- 床や壁の補強工事等が必要なければ、1 日で取り付け可能です。
- 施工時間は「 通常の便器施工 + 約 2.0h 」で取り付け可能です。※
- 下記リンクより施工動画をご確認いただけます。

【施工の流れ紹介動画】（1 分 55 秒）

施工のおおまかな流れを確認できます。

【施工ポイント説明動画】（4 分 57 秒）

手順の中のポイントを確認できます。

※施工時間は LIXIL のシミュレーションです。現場の条件により異なります。
　リフォーム現場の場合の下地補強工事並びに内装補修工事は含まれていません。